

おかげさまで無事、5周年を迎えることが出来ました!!

2005.12.2

# 高田眼科 開院5周年記念 感謝の夕べ 開催

## 院長挨拶

2005年12月2日をもちまして、高田眼科は無事開院5周年を迎えることが出来ました。これもひとえに多くの患者さまや、医療関係の皆様のご支援のお蔭と深く感謝しております。開業当初より常に自分の家族をからせたいクリニックを理想として最新の眼科医療を地域の皆さまへ提供すべく、ファイリングシステムを導入した診察、白内障日帰り手術の公開など欧米型の眼科医療を実践してきました。おかげさまで年々白内障手術件数が増え、今では年間1,000件以上出来る体制が整いました。(開院より2006年7月末まで白内障手術4357眼施術)視力を取り戻された患者さまの輝くような笑顔に、かけがえのない喜びと生きがいを感じながら、私院長をはじめスタッフ一同で毎日診療にあたっております。これからも医療の最先端をみなさまへ提供できるよう研鑽を深め、全力で地域医療に貢献・寄与してまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。



ご祝辞を頂きました皆様と院長です。左から、川井祐一院長(川井クリニック)、丹羽雄哉衆議院議員、高田院長、宮本晴子院長(筑波中央病院)、石川詔雄病院長(筑波メディカルセンター病院)です。



スタッフ紹介の最後に、看護主任の豊崎が今後の抱負を述べました。



会場はとても和やかな雰囲気で、あいさつでは緊張していた(?)院長も笑みがこぼれています。

高田眼科の五年間の歩みをスライドショーで上映しました。



特集

## 涙のはなし 『過ぎたるは及ばざるが如し』

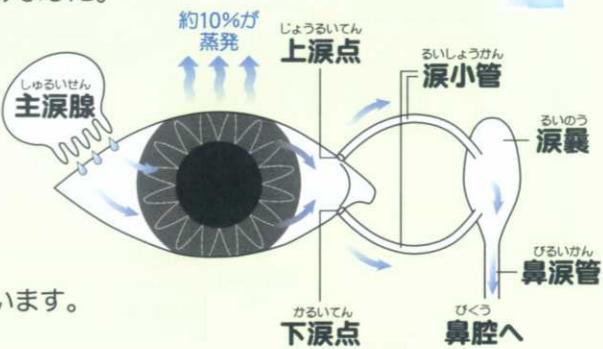
ふうへん。  
涙って多すぎても少なすぎてもダメなんだね!



快適な目の状態を保つのに涙は重要な役割を果たしています。涙は多すぎても少なすぎてもとても不愉快! 今回は涙の量のバランスが悪い病気について特集を組みました。

### 涙ってなんだろう?

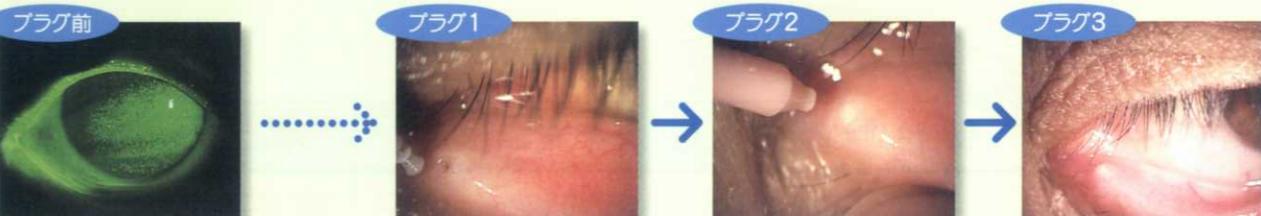
涙は上瞼の外側の涙腺という組織で作られ、目に潤いを与えます。そして涙の出口は目もとにある上・下涙点から涙小管、涙囊、鼻涙管のほうへ流れます。つまり快適な目の状態とは、常に適量の涙が作られ、目に潤いを与えた後、滞りなく鼻へ流れ出していることをいいます。



### 涙のトラブル その1 涙が少ない → 対策

涙が十分作られない→  
シェーグレン症候群・その他の膠原病で起こります。  
乾きやすい環境にある→  
PCなどで目を酷使してまばたきが少なくなる、  
エアコンの風が当たる、寝不足、など  
現代人の普通の環境でもドライアイになります。

残念ながらみなみだを作る量を増やす治療・薬は現在ありません。  
ですから、涙の代わりに点眼をまめにする、  
目の乾きやすい環境を避ける、などの治療を試みます。  
それでも効果が不十分な場合、  
涙の出口をふさぐ涙点プラグを挿入しています。  
この治療は外来中に2~3分で行うことができ、  
点眼麻酔で痛みもありません。



!  
ドライアイの方は角膜表面が傷ついていることが多い、治療以外の潤い保持のためには、なるべく防腐剤の入っていない点眼薬をお勧めしています。  
!  
涙点プラグの治療は月~金の午前中に受診していただければ特に予約は必要ありません。プラグご希望の旨をお伝えください。

### 涙のトラブル その2 涙が多い → シリコンチューブ挿入後

これは、たいていの場合、涙の出て行く道のつまりが原因です。  
ごく軽症の場合は涙囊洗浄で通りをよくすれば解決します。  
この際に少し圧力をかけると(詰まっている場合は痛いのですが)  
水鉄砲のような感じでつまりが取れて治ります。  
水圧をかけても涙小管より奥のほうでつまっている場合は、  
シリコンチューブを入れて広げ、涙道を確保する手術を行います。  
これは手術室で行いますので予約が必要です。



### “涙の手術”詳細一覧表

#### 涙点 プラグ

病名 シェーグレン症候群、重度のドライアイ等

愁訴 异物感(ゴロゴロ)、充血、めやに、流涙、視力低下(かすみ)、うつとおしい不快感等

所要時間・方法 片眼 2~3分程度 診察室にて点眼麻酔

術後注意点 装着後、通常通り洗顔も可能です。  
ゴシゴシ洗顔したり、強くこすったりすると、目に傷がついたりプラグがとれたりすることもあります。  
1日数回点眼(涙液タイプのもの)をしたり、清潔を保つようにしてください。

#### 費用(保険適用)

片眼(3割)約3,500円(1割)約1,200円  
※両眼なら倍額

#### シリコン チューブ

病名 鼻涙管閉塞、慢性涙囊炎等

愁訴 流涙(ウルウル)、目の周りのただれ、めやに、視力低下、違和感、うつとおしい不快感等

所要時間・方法 片眼 20分 両眼30分前後 手術室にて点眼麻酔 局所麻酔 ※要予約、術前採血あり

術後注意点 術後、多少内出血したり、鼻血が出る場合もありますが、すぐ消えるので心配いりません。  
術後も衛生を保つため涙道洗浄は週2日(術後2~3ヶ月まで)受診してください。  
チューブは涙道が安定してきたころに抜き取ります。  
抜くのは簡単で診察中に終わります。スープと抜けるので痛みもありません。

#### 費用(保険適用)

片眼(3割)約13,000円(1割)約5,000円  
※両眼なら倍額